

## 収益の状況

中小事業者を取巻く収益環境は依然として厳しい状況の中、事業性貸出および個人ローン等に積極的に取り組みました。

また、資金の効率的な運用と経費の抑制に努めるとともに、資産の自己査定に伴う償却引当金等を厳正に対処した結果、経常利益315百万円、当期純利益192百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成31年3月末	令和1年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
業務純益	1,343	653	1,178	563
経常利益	942	387	687	315
当期純利益	574	315	537	192

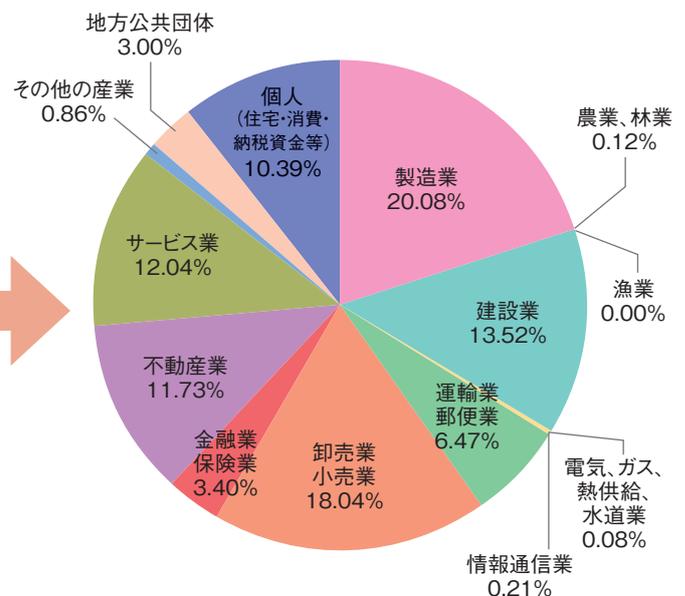


けんしんキャラクター “ハッピー”

## 業種別の貸出金内訳

(単位:百万円・%)

業種	令和2年9月末	
	残高	構成比
製造業	48,484	20.08
農業、林業	299	0.12
漁業	0	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	32,661	13.52
電気、ガス、熱供給、水道業	205	0.08
情報通信業	511	0.21
運輸業、郵便業	15,645	6.47
卸売業、小売業	43,556	18.04
金融業、保険業	8,218	3.40
不動産業	28,336	11.73
サービス業	29,074	12.04
物品賃貸業	376	0.15
学術研究、専門・技術サービス業	3,571	1.47
宿泊業	1,960	0.81
飲食業	4,164	1.72
生活関連サービス業、娯楽業	1,471	0.60
教育、学習支援業	712	0.29
医療、福祉	4,301	1.78
その他のサービス業	12,516	5.18
その他の産業	2,100	0.86
小計	209,094	86.60
地方公共団体	7,261	3.00
個人(住宅・消費・納税資金等)	25,086	10.39
合計	241,442	100.00



(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。